

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公開番号】特開2017-12217(P2017-12217A)

【公開日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2015-128948(P2015-128948)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像を表示可能な画像表示手段と、

前記画像表示手段による画像表示を制御する画像表示制御手段と

を備えた遊技機において、

前記画像表示制御手段は、前記複数の画像を優先順位に従って重畳して前記画像表示手段に表示可能であり、

前記複数の画像は、特定画像と、該特定画像よりも低い優先順位に設定された非特定画像と、前記特定画像よりも低く前記非特定画像よりも高い優先順位に設定され且つ前記非特定画像の視認性を抑制する視認性抑制画像とを含み、

前記画像表示制御手段は、前記非特定画像に前記視認性抑制画像が重畳し且つ前記視認性抑制画像に前記特定画像が重畳するように前記複数の画像を制御可能であり、

前記視認性抑制画像は均一の透過率に設定され、

前記特定画像は、背景を含む前記非特定画像よりも発光した表現となるエフェクト画像を含む

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記画像表示手段に複数種類の識別情報を変動表示させて抽選遊技を開始する始動条件の成立を検出する始動検出手段と、

前記始動検出手段による検出に基づいて、前記抽選遊技に用いる乱数情報を抽出する乱数抽出手段と、

前記乱数抽出手段により抽出された乱数情報であって未だ前記抽選遊技に用いられていない乱数情報を所定の上限保留記憶数の範囲内で保留記憶する保留記憶手段と、をさらに備え、

前記特定画像は、前記保留記憶手段による前記乱数情報の保留記憶数を示す保留表示画像を含み、

前記エフェクト画像と前記保留表示画像とを互いに重ならない位置に表示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、複数の画像を表示可能な画像表示手段（例えば、液晶表示手段 2 1）と、前記画像表示手段による画像表示を制御する画像表示制御手段（例えば、演出制御基板 3 2）とを備えた遊技機において、前記画像表示制御手段は、前記複数の画像を優先順位に従って重畳して前記画像表示手段に表示可能であり（例えば、図 3、図 5、図 6、図 1 5 の S 8 1 0 ~ S 8 1 4、S 8 2 0 ~ S 8 2 2、S 8 2 6、S 8 2、S 8 3 0 ~ S 8 3 3、図 2 3）、前記複数の画像は、特定画像（例えば、図 2 3（b）の予告キャラ画像（カップ）E C、保留枠表示画像 V、保留表示画像 X、Y、予告構成パーツ画像（花）E 1 0、予告構成パーツ画像（輝きエフェクト）E 1 1、予告構成パーツ画像（発光エフェクト）E 1 2）と、該特定画像よりも低い優先順位に設定された非特定画像（例えば、図 2 3（b）の背景画像 W 1、縮小左図柄画像 E S 1、縮小中図柄画像 E S 2、縮小右図柄画像 E S 3）と、前記特定画像よりも低く前記非特定画像よりも高い優先順位に設定され且つ前記非特定画像の視認性を抑制する視認性抑制画像（例えば、図 2 3（b）のトーンダウン画像（黒半透明））とを含み、前記画像表示制御手段は、前記非特定画像に前記視認性抑制画像が重畳し且つ前記視認性抑制画像に前記特定画像が重畳するように前記複数の画像を制御可能であり、前記視認性抑制画像は均一の透過率に設定され、前記特定画像は、背景を含む前記非特定画像よりも発光した表現となるエフェクト画像を含むことを特徴とする。

また、前記画像表示手段に複数種類の識別情報を変動表示させて抽選遊技を開始する始動条件の成立を検出する始動検出手段と、前記始動検出手段による検出に基づいて、前記抽選遊技に用いる乱数情報を抽出する乱数抽出手段と、前記乱数抽出手段により抽出された乱数情報であって未だ前記抽選遊技に用いられていない乱数情報を所定の上限保留記憶数の範囲内で保留記憶する保留記憶手段と、をさらに備え、前記特定画像は、前記保留記憶手段による前記乱数情報の保留記憶数を示す保留表示画像を含み、前記エフェクト画像と前記保留表示画像とを互いに重ならない位置に表示するように構成してもよい。